



たいしよ

大暑（22日）… 例年ならば梅雨が明け夏休みを迎える季節ですが…

文字通り、暑さが最も厳しい季節となりましたが、今年は、この時期も保育をすることになりました。感染予防と並行して、熱中症対策にも配慮が必要です。友達との距離が近い場面でのマスクは欠かせませんが、園庭で距離が取れる場面では適宜マスクを外したり、こまめな水分補給をしたりしていきます。ご家庭では十分な睡眠と食事、毎朝の検温と健康カードへの記録などを確実にお願いします。

<土潤溽暑 つちうるおうてむしあつし 7月28日～8月1日>

大暑の次候は「土潤溽暑」です。まさにその言葉通り、蒸し暑い日が続く中でも、年長児は、日々の様々な遊びを楽しんでいました。そして、ジュース屋や八百屋などにお客さんを呼びたいという思いが強くなってきました。昨年の楽しかった青南まつりを覚えていたのはもちろん、日々、年中・年少組とも関わってきた積み重ねの成果でもあります。小さい子たちを招きたいという思いをみんなで話し合っ、1学期の最後に小さなおまつりを開催することになったのです。



色とりどりの手作りジュース屋



京花紙で作ったヨーヨー屋



具だくさんの焼きそば屋



ピンが倒れると拍手がもらえるボーリング

今年は、青南まつりができない分、そのような動きは予想し、先生たちは計画的に種まきをしてきました。そして、子どもたちから出てきた遊びの芽を大事に育て、本物らしく作ることやお客さんを呼ぶならば、きちんと準備をすることなどについては、ヒントを示したり、友達同士のやり取りを促したりしてきました。日々の遊びを子どもたちのペースで方向付け、子どもたちの身の丈に合った小さな規模でしたが、子どもたちの育ちは大きなおまつりでした。



本物のようなスイカ割り



野菜がいっぱいの八百屋



年少児も大喜びのチョコバナナ屋



ジュースとたこやき、おいしいよ



かわいいお面がたくさんあるよ



焼きたてのたい焼きは紙袋に入れて